

# 9・17映画講演会へ



1974年製作

三国連太郎 渾身の演技

田中正造

尾 足  
毒 鉞  
事 毒  
件 事

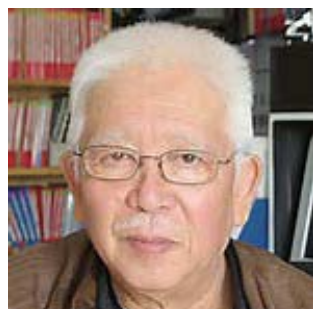
田中正造の生涯を描く

明治天皇に直訴する場面

製作	木原啓充	監督	吉村公三郎	撮影	宮島義勇	音楽	岡田和夫	美術	戸田重昌	題字	荒畑寒村	スクリーンライター	三留理男	主演	三国連太郎	他	西田敏行	中村敦夫	荒木道子	志村喬	原泉	古谷一行	田村亮	大関優子	浜村潤	信欣三	草野大悟
----	------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	------	-----------	------	----	-------	---	------	------	------	-----	----	------	-----	------	-----	-----	------

みとめ ただお

三留理男さんの講演



- ・ 映画製作の裏話
- ・ 田中正造の生涯と現代に生きる私達の課題

日本を代表する社会派カメラマン

らん  
る  
襪  
の  
旗

9月17日（日）午後1時より

横芝光町文化会館・視聴覚室

(横芝光町横芝 922-1)  
tel 0479-82-1351

無料

主催・「襪の旗」上映実行委員会 (代表・伊藤信晴：070-1245-0620)

映画

# 「檻樓の旗」の紹介



三国連太郎が明治天皇への直訴（1901年）を行う場面。右は当時描かれた「田中翁直訴之図」



映画「檻樓の旗」は1974年に自主制作された力作です。「檻樓（らんる）の旗」とは「ぼろ切れの旗」の意味。明治の中期から後期（1890～1913）にかけて、全国的に大問題となった足尾鉍毒被害（日本初の公害事件）に対し、生涯をかけて抗議し、闘った田中正造（1841～1913）の一生、谷中村被害民の抵抗を描いた映画です。

監督は1960年代まで松竹に所属した名監督・吉村公三郎。主人公役は三国連太郎。助演の青年役に映画初出演となる西田敏行（この二人は後年「釣りバカ日誌」でコンビ）。他に荒木道子、志村喬、中村敦夫、古谷一行など有名俳優多数。1974年のキネマ旬報ランキングで8位。同年毎日映画コンクールで三国が主演男優賞受賞。



## 三留理男さんによる撮影秘話

今回講演をしていただく三留理男さんは「スク립ター」として製作に参加しています。興味深い撮影秘話が聞けます。

公益と人権、文明と資本、国家と民衆、戦争（日露）と軍需産業（古河銅山）、民衆の抵抗と困難、恋愛など、盛り沢山のテーマを魅力的なストーリーで感動的に描く「檻樓の旗」上映講演会にぜひお運びください。

田中正造の天皇直訴事件によって、足尾鉍毒問題は一気に全国民の関心を集めた。特に知識人、キリスト者、帝大をはじめとした学生たちが支援運動に立ち上がった。石川啄木（上）は支援の短歌を詠み、内村鑑三（下）は新聞「万（よろず）朝報」で論陣を張った